

2010年12月21日

各 位

双日株式会社

双日、豪州ミネルバ炭鉱の権益を追加取得し、炭鉱操業へ進出  
～ 炭鉱の経営・操業ノウハウを取得し、機能拡充を進める ～

双日株式会社は、100%子会社の双日コール・リソーシーズ社 (Sojitz Coal Resources Pty Ltd)を通じ、既に45%の権益を保有している豪州の炭鉱ミネルバ・コール・ジョイント・ベンチャー (Minerva Coal Joint Venture) の権益51%を、豪州の石炭会社であるフェリックス・リソーシーズ社 (Felix Resources Ltd、本社：豪州シドニー市) より追加取得することで合意しました。このことにより、双日のミネルバ炭鉱の持分権益は96%となります。



ミネルバ炭鉱は、年間生産量約280万トンの良質な一般炭を生産している炭鉱で、日本や韓国向けに輸出しています。また、双日は、今般、追加の51%の権益を取得することにより、本炭鉱のマジョリティーをもつこととなり、このことで、海外の炭鉱経営・操業機能を直接保有する唯一の商社となります。

同炭鉱における年間の持分権益炭量は約130万トンから、今後、約270万トンへ倍増し、このことで双日の2011年3月末における年間持分権益全体は約700万トンへ大幅拡大します。

双日は、炭鉱の経営・操業機能を取得したことで、これらのノウハウを習得し、収益の強化を図るとともに、将来の良質な炭鉱開発の機会創出にもつなげていく考えです。さらに、今後、周辺他銘柄炭を調達し、現地でミネルバ炭を軸に品位や価格など顧客のニーズに対応した製品への調整を行い出荷する集荷事業など、物流運営機能の高度化も進めていきます。

以上

(参考資料)

#### ■ ミネルバ炭鉱概要

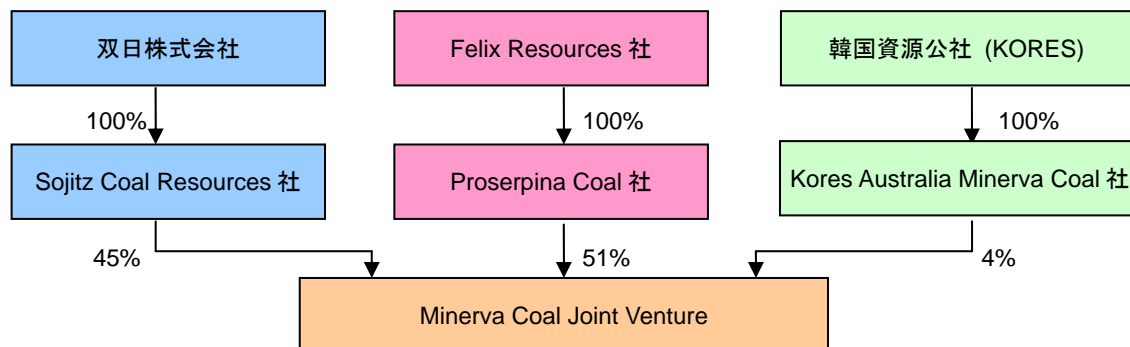
- 場所 : 豪クィーンズランド州 (グラッドストーンより西へ 300 k m)  
出資 : 双日 96%、KORES (韓国資源公社) 4%  
採掘方法 : 露天掘  
操業開始 : 2005 年 7 月より採炭・操業を開始  
生産量 : 年間約 280 万トン  
その他 : 高品位の一般炭を生産、日本や韓国の需要家に輸出



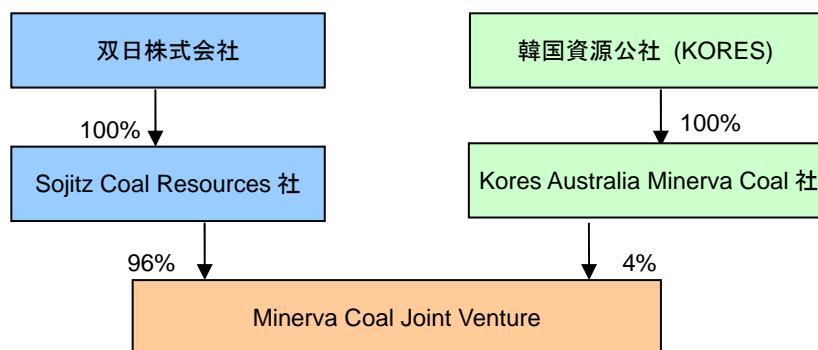
【ミネルバ炭鉱周辺図】

## ■ ミネルバ炭鉱の権益図

(追加出資前)



(追加出資後)



【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-2299